

工事番号														(様式 - 1)	
村 長		課 長		係 長		係		審査者		設計者					
令和 8 年度 田畑地区下水道管渠工事 閲覧設計書															
南箕輪村 田畑															
設 計 大 要								施 工 方 法							
管布設工（開削工） L=65.5m マンホール設置工 1号 1箇所 マンホール設置工 小口径 1箇所 汚水ます及び取付管設置工 1箇所 付帯工 1式								施 工 期 間				日間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 8 年 11 月 13 日			
								契約保証方法				金銭的保証			
								・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。							

総括情報表

頁0-0002

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	43 4 伊那（１） 08.08.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％） 消費税率（％） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 31 06 06 02 01 02 % 下水道(2) 一般交通影響有り(2)-2 一般交通影響有り(2)-2 上記以外 金銭的保証 豪雪割増無し		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁 -0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊						
管路						
	1		式			工種 第0001号表
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊						
運搬費						
仮設材等の運搬 製品長 1 2 m以内 運搬距離 3 k m (× 往復)	25		t			
仮設材等の運搬 製品長 1 2 m以内 運搬距離 3 k m (× 往復)	12		t			
仮設材等の運搬 製品長 1 2 m以内 運搬距離 3 k m (× 往復)	2.0		t			
＊ ＊ 現場環境改善費 (率分) ＊ ＊						
＊ ＊ 共通仮設費率計算額 ＊ ＊						

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊						
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊						
＊ ＊ 現場管理費 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊						
＊ ＊ 一般管理費等 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
＊ ＊ 消費税等相当額計 ＊ ＊						
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊						
(参考) 直接工事費のうち労務費						

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち 法定福利費						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用						

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管きょ工（開削）					
		式			
管路土工					
		式			
管路掘削					
		m 3			
機械掘削工					
	132	m 3			
管路埋戻					
		m 3			
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3（平積0.2） 発生土					
	72	m 3			
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3（平積0.2） 良質土					
	12	m 3			
発生土処理					
		m 3			
発生土運搬工 運搬距離 3 km					
	29	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管布設工					
		式			
硬質塩化ビニル管					
		m			
硬質塩化ビニル管設置工					
	64	m			
硬質塩化ビニル管・ゴム輪受口 径 1 5 0 mm 厚 7. 5 mm 長 4. 0 m					
	16	本			
埋設標識テープ					
		m			
埋設シート 幅 1 5 0 シングル					
	66	m			
管基礎工					
		式			
砂基礎					
		m			
砂基礎工					
	23	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洗滌砂					
	28	m ³			
管路土留工					
		式			
たて込み簡易土留					
		m			
たて込み簡易土留（建込工） 如-ラ型 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）					
	41	m			
たて込み簡易土留（引抜工）					
	41	m			
たて込み簡易土留機材質料 供用日数分					
	1	式			
たて込み簡易土留機材質料 修理費及び損耗費分					
	1	式			
たて込み簡易土留（建込工） 如-ラ型 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）					
	25	m			
たて込み簡易土留（引抜工）					
	25	m			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留機材賃料 供用日数分					
	1	式			
たて込み簡易土留機材賃料 修理費及び損耗費分					
	1	式			
マンホール工					
		式			
組立マンホール工					
		式			
組立1号マンホール					
		箇所			
マンホール鉄蓋（南箕輪村型・ロック付） φ600 T-14 受枠（除雪型）含む					
	1	組			
1号マンホ-ル 底版 外径1100mm有効高 130mm					
	1	個			
1号マンホ-ル く体ブロック 内径900mm 有効高1200mm					
	1	個			
1号マンホ-ル 斜壁 上径600下径900高450					
	1	個			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール 調整リング 径 6 0 0 mm 有効高 1 5 0 mm					
	2	個			
マンホール 調整金具 調整高 4 5 mm まで					
	1	組			
削孔代 0号 . 1号 V U管用 φ 1 5 0 mm用					
	2	箇所			
削孔代 0号 . 1号 V U管用 φ 1 0 0 mm用					
	1	箇所			
組立マンホール工 1号(内径900mm) 3 m以下					
	1	箇所			
底部工(組立式) インバートのみ有り					
	2	箇所			施工 第0 -0001号表
継手類					
		箇所			
ゴム製可とうマンホール継手 φ 1 5 0 V U					
	2	個			
ゴム製可とうマンホール継手 φ 1 0 0 V U					
	1	個			

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工					
		式			
小型マンホール					
		箇所			
小型マンホール工（塩化ビニル製） 径300mm マルチタイプ使用 2 m 超え 1 5 0 mm および 2 0 0 mm マンホール鉄蓋（φ 3 0 0 ・ T - 1 4 ）含む	1	箇所			
マルチインバート用自在支管 φ 1 5 0 V U					
	1	個			
取付管およびます工					
	1	式			工種 第0002号表
付帯工					
	1	式			工種 第0003号表
*** 単位当り ***					
	1	式			

工 種 明 細 表

工種 第0002号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土工					
		式			
管路掘削					
		m 3			
機械掘削工					
	6.8	m 3			
管路埋戻					
		m 3			
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3 (平積0.2) 発生土					
	3.7	m 3			
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3 (平積0.2) 良質土					
	0.7	m 3			
砂基礎工					
	1.1	m 3			
洗滌砂					
	1.3	m 3			
発生土処理					
		m 3			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工 運搬距離 3 km					
	2.1	m 3			
ます設置工					
		式			
ます					
		箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます (径 200) 縦型 150 - 150 - 200 鋳鉄製蓋使用					
	1	箇所			
取付管布設工					
		式			
取付管					
		箇所			
取付管布設工 管径 150 以下 管種 V U					
	4.0	m			施工 第0 -0002号表
硬質塩化ビニール管・ゴム輪受口 径 100 mm 厚 3.1 mm 長 4.0 m					
	1	本			
90°片受エルボ φ100					
	1	個			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
V U直管 φ100					
	1	本			
管路土留工					
		式			
たて込み簡易土留（引抜工）					
	3.3	m			
たて込み簡易土留（建込工） ｸｰﾗ型 山積0.28m3（平積0.2m3）					
	3.3	m			
たて込み簡易土留機材質料 供用日数分 深さ3.0m掘削幅3.0m未満					
	1	式			
たて込み簡易土留機材質料 修理費及び損耗費分 深さ3.0m掘削幅3.0m未満					
	1	式			
*** 単位当り ***					
	1	式			

付帯工

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

頁0-0015

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装撤去工					
		式			
舗装版切断					
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下					
	135	m			
舗装版破碎					
		m 2			
舗装版破碎積込					
	101	m 2			
殻運搬処理					
		m 3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間なし 7.0km以下 機械積込(小規模土工)					
	5.1	m 3			
* 処分費等 *					
処分費					
	12	t			

南 箕 輪 村

付帯工

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

頁0-0016

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装復旧工（種別毎）					
		式			
下層路盤					
		m 2			
下層路盤 R C - 4 0					
	16	m 3			
上層路盤					
		m 2			
上層路盤 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工					
	64	m 2			
表層					
		m 2			
表層 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚 5 0 mm					
	101	m 2			
*** 単位当り ***					
	1	式			

施 工 内 訳 表

頁0-0017

底部工（組立式）
インパートのみ有り

施工 第0 -0001号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	0.23	m 3			
コンクリート 小型構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ	0.18	m 3			人力打設
モルタル上塗り（マンホ - ル用） 配合 1：3 上塗りモルタル厚 2 0 mm	0.84	m 2			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

取付管布設工
管径150以下 管種VU

施工 第0 -0002号表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			

南 箕 輪 村
公 共 下 水 道 事 業 管 渠 工 事
上 伊 那 郡 南 箕 輪 村 田 畑

管渠番号 3103

数 量 計 算 書

令 和 8 年 度

南 箕 輪 村 役 場

土工・舗装工数量集計表

工種	名 称		規 格	単位	数量	適用	
土 工	機 械 掘 削		B F O . 2 0	m 3	132.0		
			B F O . 3 5	m 3			
			B F O . 6 0	m 3			
	床 均 し			m ²			
	機 械 埋 戻	発生土	B F O . 2 0	m 3	71.9	(埋戻0.20) 71.9 + 12.2 = 84.1 m3	
			B F O . 3 5	m 3			
			B F O . 6 0	m 3			
		良質土 (再生砕石)	B F O . 2 0	m 3			
			B F O . 3 5	m 3			
			B F O . 6 0	m 3			
		砂基礎	B F O . 2 0	m 3	23.0		
			B F O . 3 5	m 3			
			B F O . 6 0	m 3			
		良質土 (発生土)	B F O . 2 0	m 3	12.2		
			B F O . 3 5	m 3			
			B F O . 6 0	m 3			
	碎石基礎 (RC-40)	B F O . 3 5	m 3				
		B F O . 6 0	m 3				
		残 土 処 理	B F O . 2 0	(発生砕石) -9.7	m 3	28.9	132.0 - 84.1 ÷ 0.9 = 38.56
	B F O . 3 5		(発生砕石)	m 3			
B F O . 6 0			m 3				
舗 装 工						本 管 取付管	
	アスファルト舗装切断工		t=1 0 cm以下	m	135.1	65.5 × 2 131.0 + 4.1 = 135.1	
	アスファルト舗装切断工		t=1 5 cm以下	m			
	アスファルト舗装取壊工			m 3	5.1	4.9 + 0.15 = 5.1	
	コンクリート舗装取壊工			m 3			
	舗 装 復 旧 工	本 ・ 仮 復 旧	路盤工施工量 (RC-40)	m 3			
			上層路盤工 (M-25)	(5.5以上村道分) t = 1 1 cm	m ²		
			表層工	密粒度AS t = 5 cm	m ²	101.4	98.3 + 3.1 = 101.4
				粗粒度AS t = 3 cm	m ²		
			上層路盤工 (M-25)	t = 1 0 cm	m ²	64.4	62.3 + 2.1 = 64.4
			上層路盤工 (M-25)	t = 1 0 cm	m ²		
			下層路盤工 (RC-40)	t = 2 5 cm	m ² (m3)	64.42(16.11)	62.3(15.58) + 2.12(0.53) = 64.42(16.11)
			砂利道 (RC-40)	t = 1 0 cm	(m3) m ²		
			発生砕石			m3	
	全使用砕石量(RC-40)						
購入砕石量 (RC-40)							

管布設工・仮設工数量集計表

工種	名 称		規 格	単位	数量	適 用
管 布 設 工	区 間 距 離		Φ 150VU	m	65.5	
			Φ 150PRP	m		
	管 布 設 延 長		Φ 150VU	m	64.3	
			Φ 150PRP	m		
	直 管 延 長		Φ 150VU	m	64.3	64.3 ÷ 4 = 16.1 本
			Φ 150PRP	m		
	マンホール 継手	副管可とう支管	φ 150×φ 100	箇所		
		可とう性継手	Φ 150VU	箇所	1	
			Φ 150PRP	箇所		
	表示シート 明示テープ		W=150	m	66.0	(村道) 64.14 + 1.90 = 66.04
			W=400	m		
仮 設 工	建て込み 簡易土留め工	φ 200VU				(最大H)
			H = 2 . 0 m	m		
			H = 2 . 5 m	m		
			H = 3 . 0 m	m	65.50	(2.83)
			H = 3 . 5 m	m		
			H = 4 . 0 m	m		
			H = 4 . 5 m	m		
			H = 5 . 0 m	m		
			H = 5 . 5 m	m		
			H = 6 . 0 m	m		
		φ 150VU	H = 2 . 0 m	m		
			H = 2 . 5 m	m		
			H = 3 . 0 m	m		
			H = 3 . 5 m	m		
			H = 4 . 0 m	m		
			H = 4 . 5 m	m		
			H = 5 . 0 m	m		
			H = 5 . 5 m	m		
	運 搬 費			t	40.2	18.4 × 65.5 / 30.0 = 40.2 (t)
	水 替 工			現場		
付 帯 工	試掘			m3		
	プレキャストボックスカルバート (D1500-H1000)			m		
	均しコンクリート (捨-8-40N)			m3		
	区画線 外側線		W = 0 . 1 5	m		

組立 1 号マンホール工数量集計表

工種	名 称		規 格	単位	数 量	
組 立 1 号 マ ン ホ ー ル 設 置 工	組立 1 号マンホール設置工			箇所	1	
	マンホール蓋	車道用	T-14	組	1	
		車道用	T-25	組		
		歩道用		組		
	調整金具	H= 2.5mm		個		
		H= 4.5mm		個	1	
	調整リング	H= 5.0mm		個		
		H= 10.0mm		個	2	
		H= 15.0mm		個		
	斜壁ブロック	H= 300mm		個		
		H= 450mm		個	1	
		H= 600mm		個		
	直壁ブロック	H= 300mm		個		
		H= 600mm		個	1	
		H= 900mm		個		
		H= 1200mm		個		
		H= 1500mm		個		
		H= 1800mm		個		
	躯体ブロック	H= 300mm		個		
		H= 600mm		個		
		H= 900mm		個		
		H= 1200mm		個	1	
		H= 1500mm		個		
		H= 1800mm		個		
	底版ブロック	H= 130mm		個	1	
	削孔数	φ100 VU		箇所	1	
		φ150 VU		箇所	2	
		φ200 VU		箇所		
	底部工	インバート有り		箇所	1	
		インバート無し		箇所		
		インバートのみ有り		箇所	1	
	ブロック据付	H= 1.2～3.0m		箇所		
		H= 3.0m～		箇所		

塩ビ製小口径マンホール工集計表

名 称	規 格	数 量
鉄 蓋	φ 300受枠共重車両用台付	1
内 蓋		1
	300	
塩ビ製マンホール	φ 150－300 15 L 右	
	15 L 左	
	30 L 右	
	30 L 左	
	45 L 右	
	45 L 左	
	60 L 右	
	60 L 左	
	75 L 右	
	75 L 左	
	90 L 右	
	90 L 左	
	45 Y 右	
	45 Y 左	
	マルチ 2.9	1
	ST	
塩ビ製マンホール（ドロップ）	φ 150－300 DR	
	落差管 0.5	
	落差管 1.8	
塩ビ製マンホール（曲管）	φ 200×90° ST	
	自在 45°	
	60°	
	75°	
塩ビ製マンホール（立管）	1.1	
	1.2	
	1.5	
	1.9	
	2	
	2.1	
塩ビ製マンホール（自在立管）	1.1	
	1.2	
	1.5	
	1.9	
	2	
	2.1	
本管自在	φ 150	
	φ 200	
取付自在	φ 150	
	φ 200	
RP-VU変換継手	φ 150	
	φ 200	
排水キャップ	φ 150	
	φ 200	
異径ソケット	φ 150×φ 100	
	φ 200×φ 150	

取付管工数量集計表

工 種		規 格	単位	(村道AS 下層路盤工 有) 標 準 型		1.0箇所当り		1.0箇所当り		1.0箇所当り		1.0箇所当り		合計
				1.0箇所当り	集 計 全箇所数 1箇所	1.0箇所当り	集 計 全箇所数 箇所	1.0箇所当り	集 計 全箇所数 箇所	1.0箇所当り	集 計 全箇所数 箇所			
土 工	機械掘削		m 3	6.75										6.75
	床均し		m ²	—		—	—	—	—	—	—			
	機械埋戻し	(発生土)	m 3	3.67										3.67
		(良質土)	m 3	0.71										0.71
		(砂基礎)	m 3	1.08										1.08
		(砕石 RC-40-0)	m 3											
	残土処理	(発生砕石)	m 3	0.53										0.53
残土処理		m 3	2.67										2.67	
舗 装 工	舗装切断	As t=10cm以下	m	4.10										4.10
		C o t=15cm	m											
	舗装取壊	As t=10cm以下	m 3	0.15										0.15
	表層工	粗粒度As t = 3 cm	m ²											
	表層工	密粒度As 20F t = 5 cm	m ²	3.08										3.08
	上層路盤工	M-25 t =10cm	m ²	2.12										2.12
		RC-40	m ²	0.53										0.53
		t =25cm	m ²	2.12										2.12
	下層路盤工	M-25 t =18cm	m ²											
白 実線 w =15cm		m												
管 材 料	片受直管	φ 1 5 0	m											
		φ 1 0 0	m	3.95										3.95
	可とう支管	φ 1 5 0 φ 1 0 0	個	(人取)		(人取)		(人取)		(人取)				
		マンホール継手	φ 1 5 0 φ 1 0 0	個										
	自在支管		φ 1 5 0 φ 1 0 0	個										
		0° 曲管	φ 1 5 0 φ 1 0 0	個		1								
	鉄筋CON支管		φ 1 5 0 φ 1 0 0	個										
		シングル												
	表示シート	w =15cm	m	1.90										1.90
	仮設	土留め工	建込簡易土留	m	3.30									

汚水樹設置取付管工 1箇所 箇所
汚水樹標準型 箇所 箇所

当初		変更	
標準型H= 0.8 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 0.9 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 1.0 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 1.1 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 1.2 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 1.3 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 1.5 ----	箇所	箇所	箇所
標準型H= 2.4 ----	箇所	箇所	箇所
計			
Σ H	m (延長)	m (延長)	
φ 2 0 0 P E直管			
L=延長-0.337 * 箇所数	m	m	

洗滌砂
1.30

砕石抜
2.14

汚水樹底部有孔型 1箇所 箇所

当初		変更	
底孔型H= 0.9 ----	箇所	箇所	箇所
底孔型H= 1.0 ----	箇所	箇所	箇所
底孔型H= 1.2 ----	1箇所	箇所	箇所
底孔型H= 1.5 ----	箇所	箇所	箇所
計			
Σ H	1箇所	箇所	
φ 2 0 0 P E直管	1.2 m (延長)	m (延長)	
L=延長-0.337 * 箇所数	0.9 m	m	
φ 1 0 0 P E直管			
Σ (H' -H)	1.3 m (延長)	m (延長)	
L=延長-0.275 * 箇所数	1.0 m	m	
90° 曲管φ 1 5 0	1個	個	

中間樹設置取付管工 箇所 箇所
中間樹標準型 箇所 箇所

当初		変更	
H=0.8 (ST)	箇所	箇所	箇所
H=0.8 (45L)	箇所	箇所	箇所
H=1.0 (30L)	箇所	箇所	箇所
H=1.0 (90WYS)	箇所	箇所	箇所
計			
Σ H	箇所	箇所	
φ 2 0 0 P E直管	m (延長)	m (延長)	
L=延長-0.337 * 箇所数	m	m	
自在継手	個	個	

直管合計
* φ 2 0 0 P E直管 0.9 m m

* φ 1 5 0 P E直管 m m
* φ 1 0 0 P E直管 m m
* 取付管用片受直管φ 1 5 0 本 本
* 取付管用片受直管φ 1 0 0 0.99本 本
* 支管取付工 箇所 箇所

塩ビ製蓋設置 箇所

鉄 蓋 設置 1箇所

管渠土工計算書 (1)

(O200 VU)

[illegible]

管材料、土留工及び舗装復旧工計算書(1)

(O200 V U)

[illegible]

1 号マンホール (1)

[illegible]

塩ビ製小口径マンホール計算書

[illegible]

取付管延長算出根拠

(取付管 $\phi 100$)

舗装種別 (村道AS 下層路盤工 有)

[illegible]

掘削種別 (0.20)		当初	変更
1. 汚水樹平均樹深 (H)	別紙計算書より	H<1.40	H>1.40
		1.20	
2. 汚水樹平均掘削深 (H1)	H+0.10	1.30	
3. 下 流 掘削深 (H2)	土被り + 0.114 + 0.100	2.59	
4. 取付管平均掘削深 (A)	(H1+H2)×1/2	1.95	
5. 取付管平均掘削幅 (B)	(W2+W6)×1/2	0.90	
6. 平 均 道 路 幅 員			
7. 取 付 管 延 長 (C)		3.95	
8. 本 管 掘 削 幅 (W)		0.90	

a. 掘削土量	$((A) - 0.05) \times (B) \times (E)$	6.75
b. 砂 基 礎	$\{(W8) \times 0.314 - \phi 100\} \times (E)$	1.08
c. 良質土埋戻	$(W4 + W5) / 2 \times 0.2 \times (E)$	0.71
d. 碎石埋戻		
e. 残土処理	$a - f \times 1 / 0.9$	2.67
f. 発生土埋戻	$(W3' + W4) / 2 \times h1 \times (E)$	3.67
g. 床 均 し	$(W6) \times (E)$	
h. 土 留 工	(E)	3.30
(発生砕石量)	幅*長さ*厚 0.90 *2.350*0.25	0.53

舗装種別 (村道AS 下層路盤工 有)

		当初		変更	
材 料		単 位	数 量		
片受直管	C	m	3.95		
可とう支管		個			
自在支管		個			
0°曲管		個	1		
表示シート	E - 2.05	m	1.90		

$$\therefore \phi 100\text{VU (控除断面)} \quad 0.114^2 \times \pi / 4 = \quad 0.010$$
$$L = 2.05 \times 10^{-2} = 4.10 \text{ (m)}$$

Figure 1: Cross-section diagram of a roadbed construction. The diagram shows a vertical cross-section of a roadbed with various layers and dimensions. On the left, the 'average excavation depth' (平均掘削深) is 1.947, and the 'excavation depth' (掘削深) is 1.897. The top layer is 'roadbed surface' (表層工) with a width of 0.900. Below it are layers for 'upper roadbed' (上層路盤工), 'lower roadbed' (下層路盤工), 'filling soil' (發生土埋戻), and 'good quality soil' (良質土埋戻). The bottom layer is 'sand foundation' (砂基礎). Dimensions for each layer are given in meters (m). The total height of the roadbed is 1.033 m. The width of the roadbed at the top is 0.900 m, and the width of the sand foundation is 0.900 m. The width of the excavation is 0.050 m. The width of the roadbed at the bottom is 0.100 m. The width of the sand foundation is 0.114 m. The width of the excavation is 0.050 m.